

表 3-2-5 魚類調査結果

水系	河川名	調査地区	調査日
荒川	新河岸川	新伊佐島橋	令和4年8月10日(水)

科和名	属和名	種和名	生活型	個体数	備考
コイ科	コイ属	コイ(飼育型)	淡水	2	
	フナ属	ギンブナ	淡水	27	
	バラタナゴ属	タイリクバラタナゴ	淡水	8	
	ハス属	オイカワ	淡水	2	
	モツゴ属	モツゴ	淡水	8	
	ウグイ属	ウグイ	淡水	3	
	カマツカ属		淡水	5	
ドジョウ科	カラドジョウ属	カラドジョウ	淡水	1	
	ドジョウ(中国大陸系統)	ドジョウ	淡水	3	
カダヤシ科	カダヤシ属	カダヤシ	淡水	4	
メダカ科	メダカ属	ミナミメダカ	淡水	17	絶滅危惧II類(VU) (絶滅の危険が増大している種)
ボラ科	ボラ属	ボラ	淡水	5	
ハゼ科	マハゼ属	マハゼ	汽水・海水	1	
	チチブ属	ヌマチチブ	回遊	37	
	ウキゴリ属	ウキゴリ	回遊	10	
6科	15属	15種	個体数	133	
			種類数	15	

【調査により確認された魚類の一部】



タイリクバラタナゴ



マハゼ



ミナミメダカ



ヌマチチブ

表 3-2-6 底生動物調査結果

水系	河川名	調査地区	調査日
荒川	新河岸川	新伊佐島橋	令和4年8月10日(水)

- ・耐忍性 A:有機汚濁に対する耐忍性を持たない種 B:有機汚濁に対する耐忍性を持つ種
- ・水質階級 Os(貧腐水性水域):清冽な水域、 $\beta_m$ ( $\beta$ -中腐水性水域):やや汚い水域、 $\alpha_m$ ( $\alpha$ -中腐水性水域):かなり汚い水域、Ps(強腐水性水域):極めて汚い水域

No.	科名	種名	汚濁 指数	耐 忍 性	水質 階級	調査地点	
						新河岸川	
						新伊佐島橋	
						定量	定性
1	サンカクアタマウズムシ科	アメリカツノウズムシ	—	—	—	42	
2	マミズヒモムシ	ミミズヒモムシ属	—	—	—	2	
3	サカマキガイ科	サカマキガイ	4	B	Ps		1
4	イシガイ科	イシガイ科	—	—	—		1
5	シジミ科	シジミ属	2	B	$\beta$ ms	4	1
6	ミズミズ科	エラミミズ	4	B	Ps	2	
7		ユリミミズ属	4	B	Ps	310	
8		ミズミズ属	3	B	$\alpha$ ms	14	
9		クロオビミズミミズ	—	—	—	8	
10		ヨゴレミズミミズ	—	—	—	4	
11	ヒラタビル科	ハバヒロビル	3	B	$\alpha$ ms	2	
12	イシビル科	シマイシビル	3	B	$\alpha$ ms		1
13		イシビル科	—	—	—	2	
14	マミズヨコエビ科	フロリダマミズヨコエビ	—	—	—		2
15	ミズムシ科	ミズムシ	3	B	$\alpha$ ms	6	1
16	ヌマエビ科	カワリヌマエビ属	—	—	—	1	7
17	テナガエビ	スジエビ	2	B	$\beta$ ms		2
18	アメリカザリガニ科	アメリカザリガニ	4	B	Ps		1
19	コカゲロウ科	フタモンコカゲロウ	—	—	—	6	
20	イトトンボ科	アジアイトトンボ	3	B	$\beta$ ms		1
21	カワトンボ科	ハグロトンボ	2	B	$\beta$ ms		1
22	トンボ科	シオカラトンボ	3	B	$\alpha$ ms		1
23	アメンボ科	アメンボ	3	B	$\alpha$ ms		1
24	ムネカクトビケラ科	ムネカクトビケラ属	—	—	—	2	
25	シマトビケラ科	コガタシマトビケラ	2	B	$\beta$ ms	114	
26	ヒメトビケラ科	ヒメトビケラ属	2	B	$\beta$ ms	238	
27	ユスリカ科	ツヤユスリカ科	3	B	$\alpha$ ms		
28		カマガタユスリカ属	3	B	$\alpha$ ms	20	
29		ホソミユスリカ属	—	—	—	12	
30		テンマクエリユスリカ科	—	—	—	4	
31		ハモンユスリカ属	3	B	$\alpha$ ms	6	
32		ナガレツヤユスリカ属	2	B	$\beta$ ms	6	
33		ヒゲユスリカ属	1	A	0s	106	
34		ユスリカ亜科	—	—	—	2	
35		エリユスリカ亜科	—	—	—	24	
36		モンユスリカ科	—	—	—	6	
37	ガムシ科	キイロヒラタガムシ	—	—	—		1
38		ヒメガムシ	3	B	$\alpha$ ms		1
	23科	38種	個体数			25	15
			種類数			943	23